

令和2年11月10日

消防庁における熱中症対策

1. 熱中症による救急搬送人員の調査と公表

(1) 調査の概要

全国の消防本部を調査対象とし、5月1日*を含む週の月曜日から9月30日を含む日曜日までの救急搬送人員調査を実施。

※令和2年度は、今般の新型コロナウイルス感染症をめぐる現状等に鑑み調査の開始時期を延期し、6月1日から10月4日まで実施。

(2) 調査結果の公表

調査結果は、週毎に速報値を「週報」として消防庁HPに公開するとともに、月毎に確定値を「月報」として報道発表。その後、シーズン全体の状況を集計した資料も報道発表。

(3) データ提供

データは消防庁HPにおいて、Excel形式で提供。

救急搬送人員（令和2年10月27日公表）

令和2年6～9月の合計 64,869人（うち死亡者数112人）※過去3番目

〔参考〕令和元年度（6～9月） 66,869人（うち死亡者数118人）※過去2番目

（5～9月） 71,317人（うち死亡者数126人）※過去2番目

平成30年度（6～9月） 92,710人（うち死亡者数159人）※過去最多

（5～9月） 95,137人（うち死亡者数160人）※過去最多

2. 令和2年度の主な実施事項

- (1) 「新しい生活様式」にも対応した熱中症予防啓発動画を、株式会社サンリオの「ハローキティ」と連携して新たに作成した。全国の消防本部に対して、この動画をはじめ、HPに掲載している熱中症予防啓発コンテンツ等を活用して積極的に予防啓発を行うよう呼びかけた。（7月15日）



予防啓発動画

- (2) 消防庁ツイッターを用いて、住民に熱中症予防を呼びかけた。（5～10月にかけて随時）

- (3) 「令和2年7月豪雨」(①)、「台風10号の影響による大規模停電」(②)において、被災した県に対し、熱中症の予防を行うよう注意喚起を行った。（①7月15日、②9月7日）



消防庁ツイッター

3. 特設ホームページ「熱中症情報」等による予防のための普及啓発

(1) 熱中症による救急搬送人員（週報・月報）の内容を情報発信（再掲）

(2) 予防啓発コンテンツ

① 予防啓発ポスター

熱中症による緊急時には、ためらわずに救急車利用を呼びかけるポスターを作成・配布

② 予防啓発車両用シート

熱中症の予防啓発を目的とした車両用シートを作成・配付

③ 予防啓発ビデオ

熱中症予防のポイント等を説明した動画を作成（5分、15秒）

④ 予防啓発イラスト

「消太」を活用して熱中症予防を呼びかけるイラストを作成（30種類）

⑤ 予防広報メッセージ

移動車両等での広報に用いるメッセージを作成（20例）

※日本語を含めて4言語作成（日、英、中、韓）

⑥ 熱中症対策リーフレット

熱中症の予防法や対処法のポイントを記載

⑦ 熱中症予防啓発取組事例集

自治体における取組事例を紹介

⑧ ツイッターによる注意喚起（再掲）

（フォロワー数：約98万）



予防啓発ポスター



予防啓発ビデオ



予防啓発イラスト

4. 訪日外国人に対する普及・啓発

(1) 熱中症による

訪日外国人のための救急車利用ガイド

急な病気やけがをしたときに、必要な情報を掲載（7言語）

（英、中繁・簡、韓、伊、仏、タイ）

(2) 予防広報メッセージの作成（3言語）（再掲）

(3) 予防普及啓発用リーフレットの作成（Summer in Japan）※英語のみ

